

## Press Release

Nov 24, 2021 | ID: 21-V053

# ボルボ・カーズ・テックファンド 光学と画像技術のスタートアップ企業 Spectralics 社に出資

本プレスリリースは、11月23日スウェーデン本社発の翻訳版です

ボルボ・カーズは、同社のベンチャーキャピタル投資部門であるボルボ・カーズ・テックファンド (Volvo Cars Tech Fund) を通じて、光学と画像技術のスタートアップ企業である Spectralics 社 (スペクトラリクス社) に投資しました。この投資により、ボルボ・カーズは、自動車の安全性向上と車内での革新的なユーザー体験に貢献する可能性のある、開発初期段階の有望な技術にアクセスすることができます。

イスラエルを拠点とする Spectralics 社は、航空宇宙技術の開発を背景に、素材やハードウェア、ソフトウェアを組み合わせた最先端の画像処理・光学インフラを開発し、さまざまな先進光学機能を可能にしています。

Spectralics 社のコアソリューションの一つである多層薄膜コンバイナー (MLTC) は、あらゆる形状やサイズのシーソー表面に適用できる新しいタイプの薄膜光学フィルムです。この技術は、自動車のフロントガラスや他の窓に組み込むことで、ガラス上に画像を重ねて表示することができます。

特にフロントガラスに組み込むことで、広視野の "ヘッドアップディスプレイ" となり、現実の環境に仮想の物体を重ね合わせることで距離感を感じさせ、安全で違和感のない体験を提供することができます。

ボルボ・カーズのチーフ・プロダクト・オフィサーであるヘンリック・グリーンは、「Spectralics 社は、非常に大きな可能性を秘めた技術を持つエキサイティングな企業です。彼らの開発を支援することで、彼らの製品が将来のボルボ車に搭載される可能性が高まります」と述べています。

この技術の他の用途としては、様々なアプリケーションのための高度なフィルター、キャビン内のセンシング、ブラインドプルーフの正面カメラ、デジタルホログラフィック・プロジェクションなどが考えられます。

Spectralics 社の共同設立者であり、最高経営責任者であるラン・バー・ヨセフ氏は、「ボルボ・カーズのような先進的な技術を持つ企業と提携できたことを誇りに思います。我々は、エコシステムにおけるボルボ・カーズのビジョンと複数のタッチポイントを確認しており、将来のボルボ・カーズが新技術に適していると認識しています」と述べています。

Spectralics 社は、スウェーデンのイエーテボリにある MobilityXLab プログラムの参加企業であり、イスラエルのテルアビブにある DRIVE ネットワークの一員でもあります。この 2 つのプログラムは、モビリティ分野で新境地を開拓できるアイデアを持つ有望なスタートアップ企業を対象としたアクセラレータです。ボルボ・カーズは、2017 年から両イニシアチブの主要パートナーとなっています。

ボルボ・カーズ・テック・ファンドの責任者であるリー・マは、「今回の投資は、MobilityXlab および DRIVE との協力関係が成功した新たな結果であり、これらのイノベーションパートナーとの関係を深めるものです。Spectralics 社は我々のポートフォリオに適しており、彼らの技術は次世代のディスプレイやカメラの標準となる可能性を秘めていると信じています。」と述べています。

ボルボ・カーズ・テックファンドは 2018 年に設立され、世界中のポテンシャルの高いテクノロジーのスタートアップ企業に投資しています。人工知能、電動化、自動運転など、自動車産業を変革する戦略的な技術トレンドに重点的に投資を行っています。

## ボルボ・カー・グループについて

ボルボ・カーズは 1927 年に創業された高級自動車ブランドの一つであり、2020 年には約 100 カ国で 661,713 台を販売しています。ボルボ・カーズは、2010 年から浙江吉利控股有限公司 (Zhejiang Geely Holding) の傘下に入っています。

2020 年 12 月現在、ボルボ・カーズの正社員は約 40,000 人(前年 41,500 人)です。ボルボ・カーズの本社、商品開発、マーケティング、管理機能は、主にスウェーデンのイエーテボリにあり、アジア太平洋地域の本社は中国・上海に、南北アメリカ地域の本社はニュージャージー州マハワにあります。主な生産拠点は、イエーテボリ(スウェーデン)、アントワープ(ベルギー)、サウスカロライナ(米国)、成都および大慶(中国)にあります。

ボルボ・カーズは、企業目標「Freedom to Move(モビリティの自由)」のもと、個々のニーズを満たせる持続可能で安全なモビリティをお客様に提供することを目指しています。この目標のもと、2020 年代の半ばまでに、世界販売台数の 50%を完全な電気自動車にすること、販売の 50%をオンラインにすること、ソフトウェアの 50%を内製化することを目指しています。また、ボルボ・カーズは、2040 年までにクライメート・ニュートラルを実現することを目指し、CO<sub>2</sub> 排出量の継続的な削減に取り組んでいます。

報道関係お問合せ先

ボルボ・カー・ジャパン 広報

[vcjpr@volvocars.com](mailto:vcjpr@volvocars.com)

## Related Images



[More Images >](#)

Copyright © 2021 Volvo Car Japan Limited